

(1) 経済学教育の理想

1.1. 企業人として

商学部/経営学部における経済学教育

経営学 企業内部

経済学 企業の外部、企業の環境

経営者(あるいは経営者の目) 戦略
内部条件×外部環境

経済学教育

経済の大きな動き・長期の動向を捉え、戦略形成能力の基礎を作る。

1.2. よき市民として

大阪市立大学経済学部(1983-2003)

経済学を仕事に役立たせられる職業

エコノミスト、ジャーナリスト、官僚、教員/研究者

日本の大学における経済学教育

安上がり×企業側の誤解(法経商は、ほぼおなじ)

日本の針路を誤らせないために

財政危機(ヨーロッパ、日本)

ポピュリズム(南米、3桁のインフレ) 典型例:アルゼンチン(両大戦間>>第二次大戦後) みんなの党(すべてで上に行くため、経済政策として矛盾)

批判的な目をもつ市民>>国民の10パーセントは必要か

1.4. 法学部における経済学教育

経済界のリーダに法学部出身者が多い。

例:経団連・日経連会長の学歴 20名中法8名(東大7,一橋1,中大1)、経卒3、商卒1

公務員(中央・地方)に法学部出身者が多い。

日本の政策立案にも影響?

(参考) 東大法学部・中大法学部カリキュラム中の経済(経営)関連科目

(2) 経済学教育の現実

2.1. 日本における経済学教育

たとえば TPP 問題

J.M.Keynes 50年前の思想(経済学者・政治哲学者の思想)に囚われている。

○「貿易立国」という概念

1970年代まで キャッチアップ期、賃金格差と技術的キャッチアップ

1990年代以降 中国・インド等の追い上げ、グローバル化

輸出可能産業=> 韓国・中国でできない製品?は、そう多くない。

競争状態 価格競争>>高い労働生産性(中国の何倍)

生産性を上げれば挙げるほどその産業に働ける労働者数は減少

○サービス(時間充実支援)を中心にした内需拡大

年間労働時間 長いことが需要制約に

社会保障 安心できないから貯蓄

>>「考え方」を大きく変えるべき時期

経団連 輸出型企業が主導

ジャーナリズム その日暮らし cf.石橋湛山(毎日新聞>東洋経済新報社):小国日本

帝国主義に反対し加工貿易立国論を唱えて、台湾・E 朝鮮・満州の放棄を主張。

霞ヶ関官僚 非協力? 本心は「外圧頼み」? 現在必要とされる独自の経済哲学なし

2.2. 経済学自体の問題

リーマンショック後(アメリカ合衆国、EU、日本など先進国は軒並み大きな問題)

グローバル化、BRICs等のキャッチアップ、米国の衰退、・・・

マクロ経済学

イギリス女王 なぜ予測できなかったのか

Krugman、吉川洋 この30年間のマクロ経済学研究は、不毛でなければ有害だった

。 経済学

主流の経済学 新古典派経済学(合理的期待形成、自然失業率、実物景気循環論・・・)

異端派経済学 マルクス派、ポストケインズ派、オーストリー学派、進化経済学・・・

2.3. 経済学への不満と経済学教育への不満

○経済学への不満

経済学全般に対する不満・不信?

異端派(マルクス派、ポストケインズ派、進化経済学、等々)も含めて

本屋さんにおける「経済学」のシェア(占拠面積)

数学 1970年代以降衰退、コンピュータ本、最近急速に回復

経済学 1990年代以降衰退、経営書に圧される。

○経済学教育への不満

Harvard 大経済学 10 Mankiw 教授に対する公開書簡(2011.11.3)

Imagining a New Intro Economics =>参考資料

フランス 経済学教育現状に対する抗議(2000)

A Brief History of the Post-Autistic Economics Movement =>

参考資料

Real-World Economics Review 2000年発足、WEB上の Impact factor 高位

2.4 中大商学部における経験・印象(2008~2011)

○過去の経験

大阪市立大学経済学部

カリキュラム改革(1992年ごろ)

経済学の基礎教育(1年生向け・2単位・4科目必修)

日本経済、経済史、国民経済計算、国際経済

2年・3年 ミクロ経済学1・2・3 マクロ経済学1・2・3 経済原論1・2・3

2年・3年・4年 各種専門領域・応用分野

担当 日本経済、国民経済計算、数理経済学

現在は大いぶ変わっている。cf. 参考資料(3)③

大阪市立大学大学院創造都市研究科

社会人専門、2年制(週日夜間2日+土曜日)

都市ビジネス、都市政策、都市情報学

実務経験3年以上(最初、社会人大学院に入れてもらえなかった)

○担当 経済学1・2 進化経済学1 基礎演習(会計学) 演習/論文演習(地域経済)

経済学1 目標 経済に興味を持ってもらう。

時々話題を取り上げる。なるべく、討論してもらう。

2011: 福島原発事故、TPP、S. Jobs、臓器売買 2010: レアメタル

経済学2 目標 経済学全体に関する感覚を養う。

新古典派経済学の要点とその問題点

今年は「経済学における生産の理論」

進化経済学1 目標 進化の眼でみることの有用性

商品・技術・消費行動・制度等の変化を進化の視点で捉えなおす。

商品開発する立場になったとして考えて。

演習 本を読む癖を付ける。(3年生:毎週1冊読んで報告)

「忙しかったから読めなかった」は認めない。

忙しい人ほど読んでいる。大学を出てからが勝負。

4年生は授業にならない。

○感じたことなど

経済学1・2 高校までの経済関係の知識

政治経済 既習者は約1/2 これはかなり高率?

困ること

数学 ベクトルと行列 高校・大学などで習ったことがある。40%ぐらい?

数学教育 大阪市大経済学部 2年ほど自主的に数学を教えたことがある。

中央大学商学部の学生気質

勉強には熱心 資格取得に熱心

関心が狭い?

もっと知的野心をもってほしい。

学問の現状を批判する、学問を革新する意欲

学科制

経営学科だから、「マーケティング」は履修していない!

学科の縛りがきつすぎる? あまり多くの科目があつて、基幹科目が分からない?

学問間の関連に無頓着

経済学と経営学・会計学 現状では矛盾が多い。

経済学(ミクロ)

完全競争の仮定=>企業は売りたいだけ売れる。?! 営業努力・Marketing を否定

不完全競争の仮定=>限界収入曲線がどうして分かるの?! 生産計画?

ミクロ経済学には会計学は不要=>管理会計の存在意義は?!

教えられるままに(資格試験・就職試験に必要なだから)勉強する?

訴えていること

①経済学 1 第 2 講 「これから要求される能力」

大きな転換点 日本 キャッチアップの終焉・立場の変化

世界 IT 化、グローバル化、資源環境問題

二つの時代・二つの人間像

キャッチアップ期	トップランナー期
先例重視	先駆者
底上げ	トップ
調整型	リーダーシップ
年功序列制	能力主義
詰め込み教育	問題発見能力
頭の速い秀才	頭の強い秀才

- ・ A 理系の知識/技術に興味をもて
興味さえもてば、エンジニアは教えてくれる。

③政府の政策に頼るな

政府のできることは限られている。

中央政府以外にも政策主体ある/あるべきだ。

失業のない社会 >> みずから雇用を生み出す人間に

2.5. 学士教育としてなにができるか

学士課程教育

They should learn how to:

- (i) gain access to existing knowledge;
- (ii) display command of existing knowledge;
- (iii) draw out existing knowledge;
- (iv) utilize existing knowledge to explore issues;

and (v) create new knowledge.

Salemi & Siegfried 1999 AER p.356 Lee Hansen からの引用

中央大学商学部 (林正樹先生のパネル討論から)

学部教育のコンセプト 「ビジネスを学問する」

教育の基本目標 「ビジネスを通じて社会改革をリードできる人材を育成する」

以前の基本目標 「幅広く、また深い教養に裏付けられた専門教育を身に付けさせる」

社会改革をリードできる人間

企業内イノベータ、社会イノベータ (イントラプレナ、ソーシャル・アントレナ)

必要な能力

構想力 (現在の状況と将来の変動を見通して、将来を設計できる)

実現力 (実行力ではない。あらゆる困難を回避して目標を達成できる)

個別のスキルは必要だが、必要に応じて勉強するのもよい。

日本では、必要なかつ特定されたスキルは自己教育可能

自己教育する態度の形成が重要

精神/mind に当るものをどう形成できているか。

リテラシー以上のもの vs. 経営リテラシー (中等教育、国民の課題)

商学部の教育としてなにができているか。

学生に対する意識調査

OB の意見

勉強している OB を読んで話を聞く。

教員内部の討論

(3) 商学・経営学教育の未来

3.1. 海外における商学教育

Commerce の人気は高い。(英語圏/仏)

就職率がよい。 将来の所得が高い。

留学生 実利的?

中大商学部への留学生は

海外から評価されるような商学教育

教育は、英語圏では巨大産業

3.2. 高度な経営人材の育成

5年制教育の実現

4+1 で修士号を

就職活動は学位取得後に

工学部の修士課程化の経験 (1960 年代から)

将来の教育体系

経済関連の知識は、より必要

しかし、どういう経済学と知識か

順序立てて (体系化)

経済学 2 (塩沢) は、ミクロ経済学・マクロ経済学の教育後に?

歴史科目、各国経済論

商学科目への貢献? むしろ 3・4 年生あたりが重要?

大学院教育を真剣に考えるべきとき

専門職大学院にも問題点。新しい理論構築の場でありうるか。

実務経験 5 年程度の後

法卒、経卒、商卒、理系卒

基礎としての教育、高度な考察のための教育

広い視野と深い探究心

(4) 商学部における経済学研究の可能性

経済学と経営学・会計学

現状では矛盾が多い。

この多くは、経済学の組み換え/革新を必要としている。

商学・経営学の方が現実/現場に近い知識。
マーシャル以来の枠組みの破綻を考慮すべき時代
商学・経営学からの要求を受け止められる経済学
=> ブレーク・スルーのひとつの可能性?